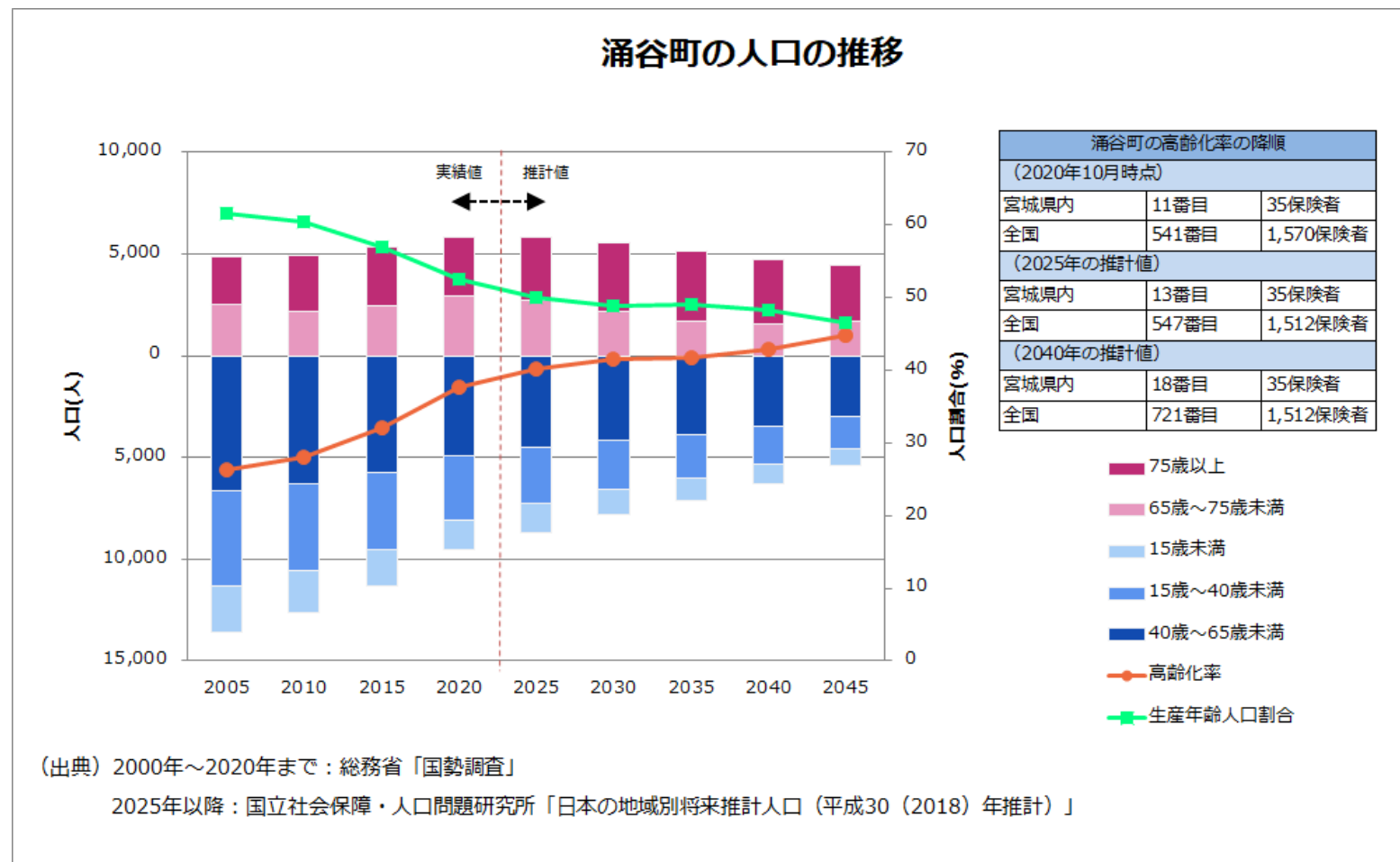


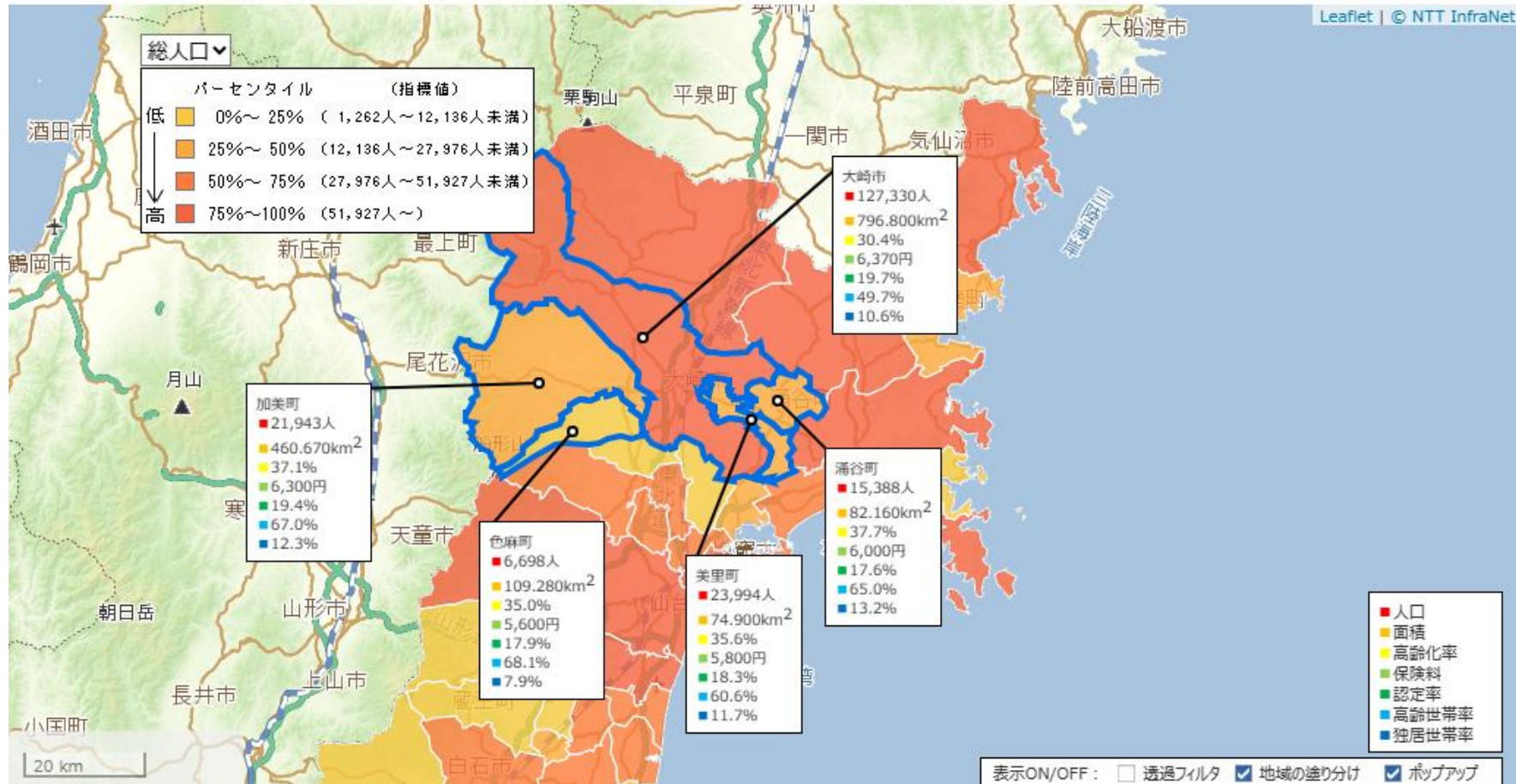
＜涌谷町の人口の推移＞

- 高齢化率は37.7%（令和2年度）と県平均に比べ高い（35保険者のうち11番目）。
- 2025年の高齢化率も40.6%であり、やや低めの順位。



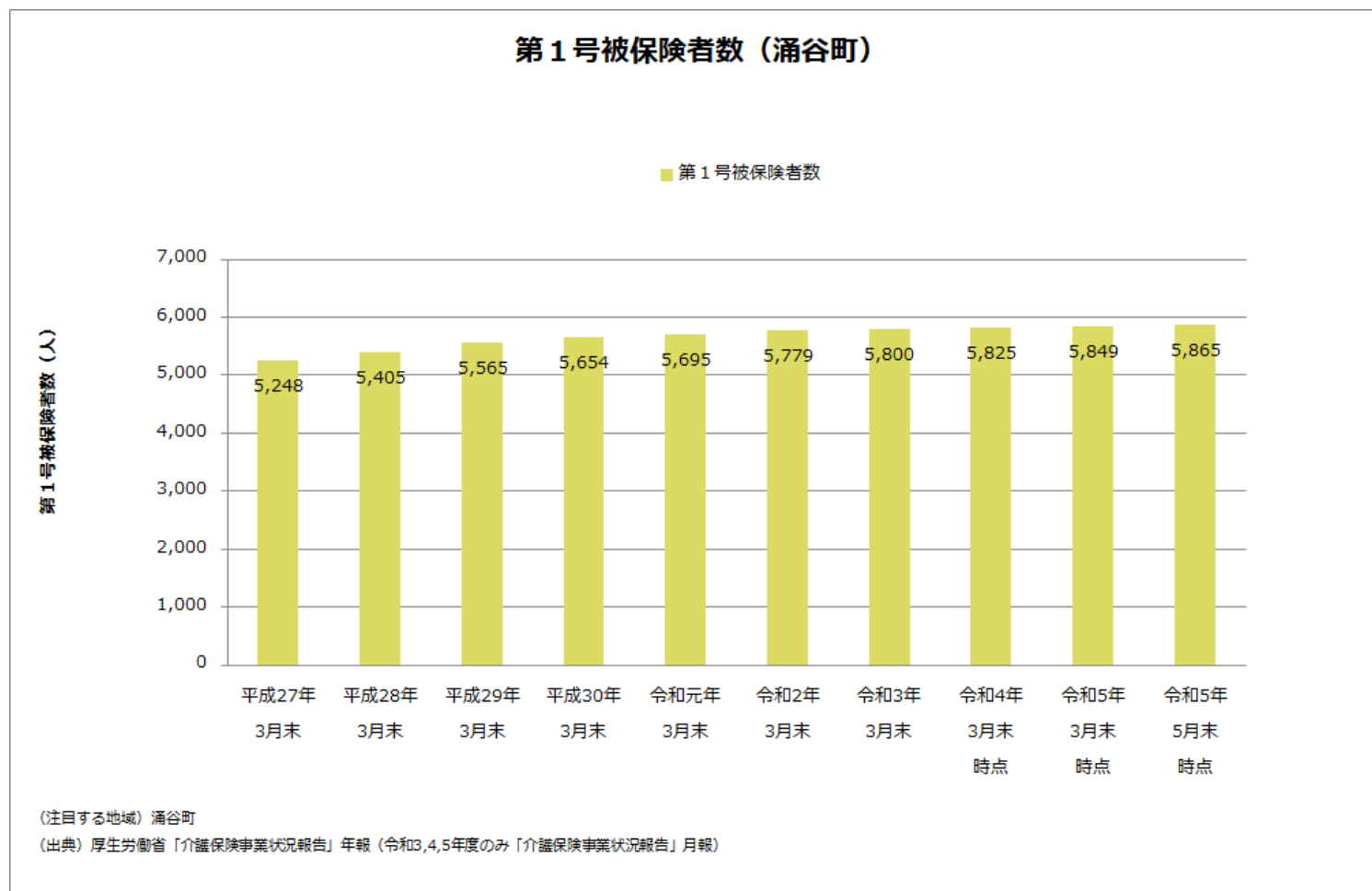
<現状分析・A1、高齢化率>

近隣市町で見ると、他市町とも3割を超えている。



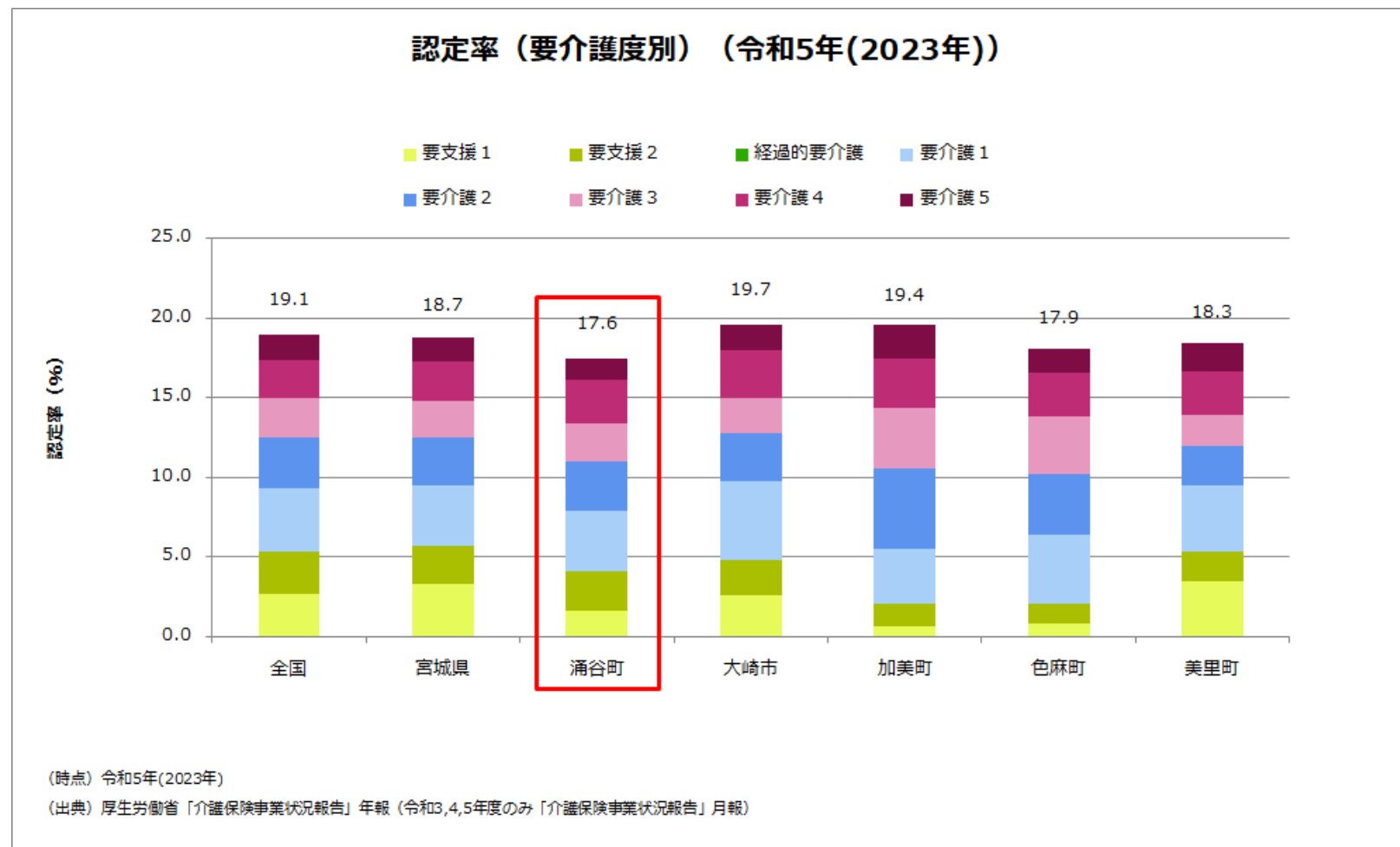
<地域分析(1)～涌谷町の人口・高齢化率～>

●B1: 第1号被保険者数を時系列で見ると、単調に増加している。

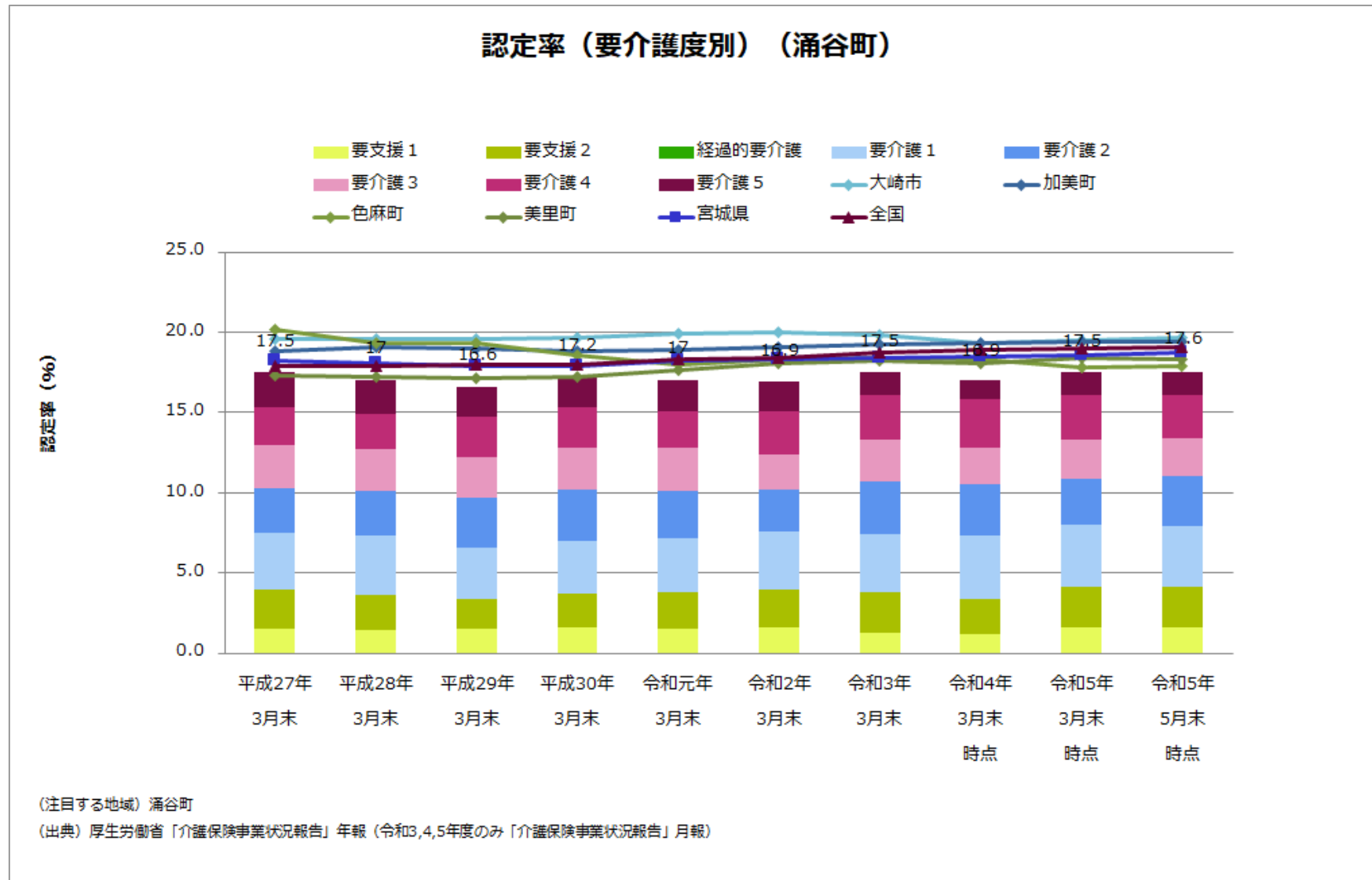


<地域分析(2)～涌谷町の要介護認定率～>

●B4-a: 要介護認定率は全国平均、宮城県平均より低い。

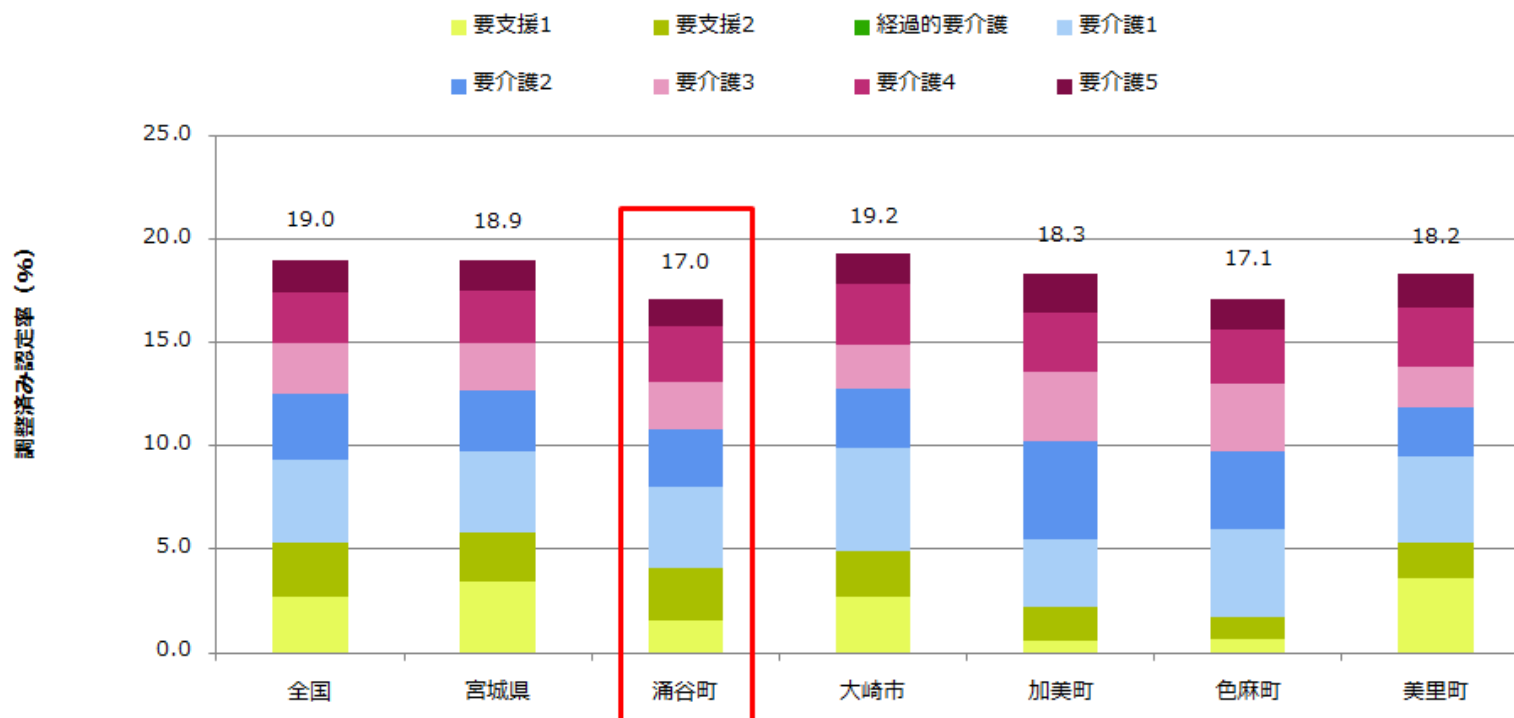


●B4-a: 要介護認定率は、全国平均、宮城県平均より低い。(時系列で見る)



●B5-a: 調整済み認定率で見ると、全国平均、宮城県平均よりさらに低く、全国平均と2%の差がある。→人口構造の影響以上に認定率が低めと推察される。

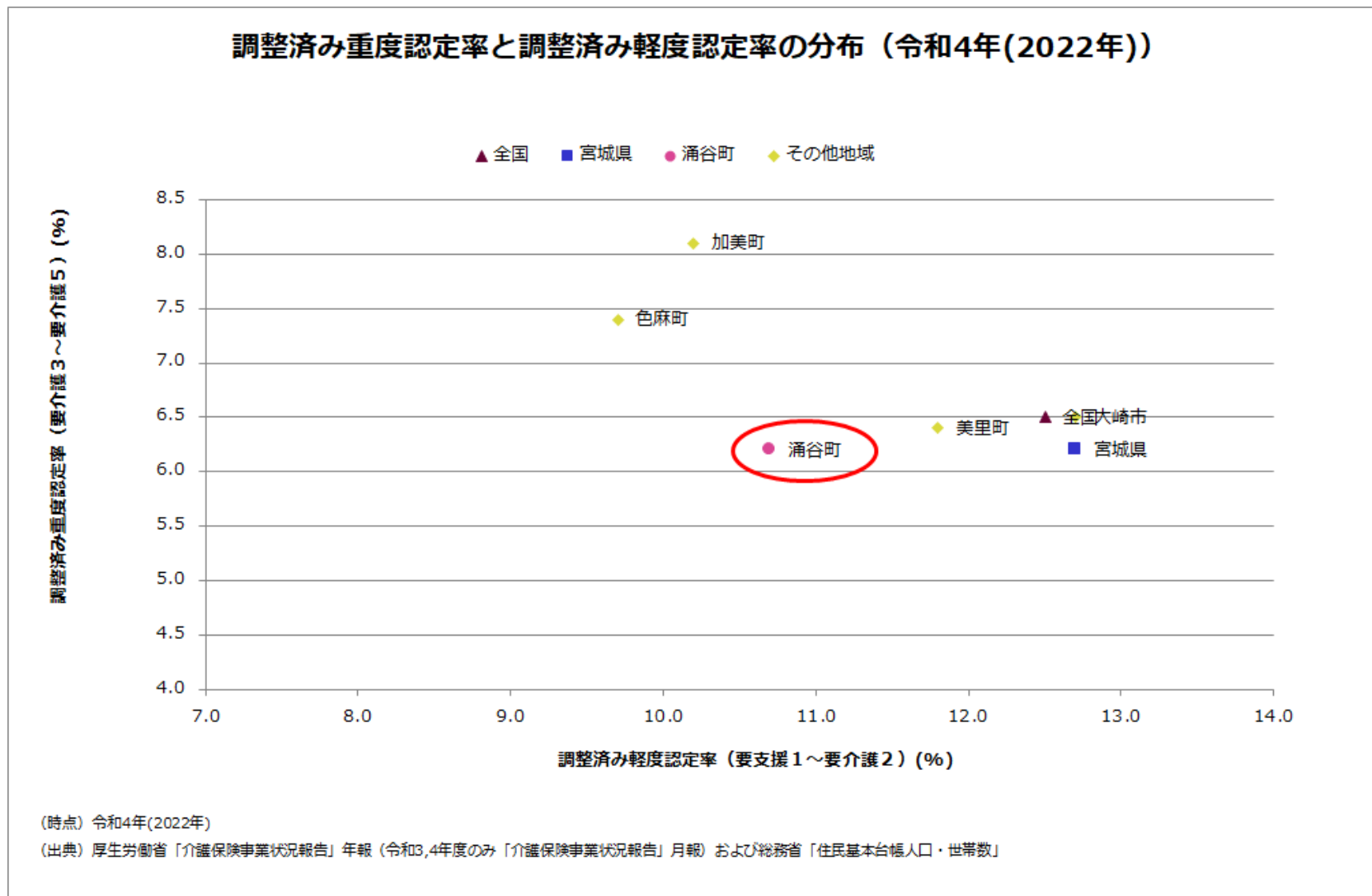
調整済み認定率（要介護度別）（令和4年(2022年)）



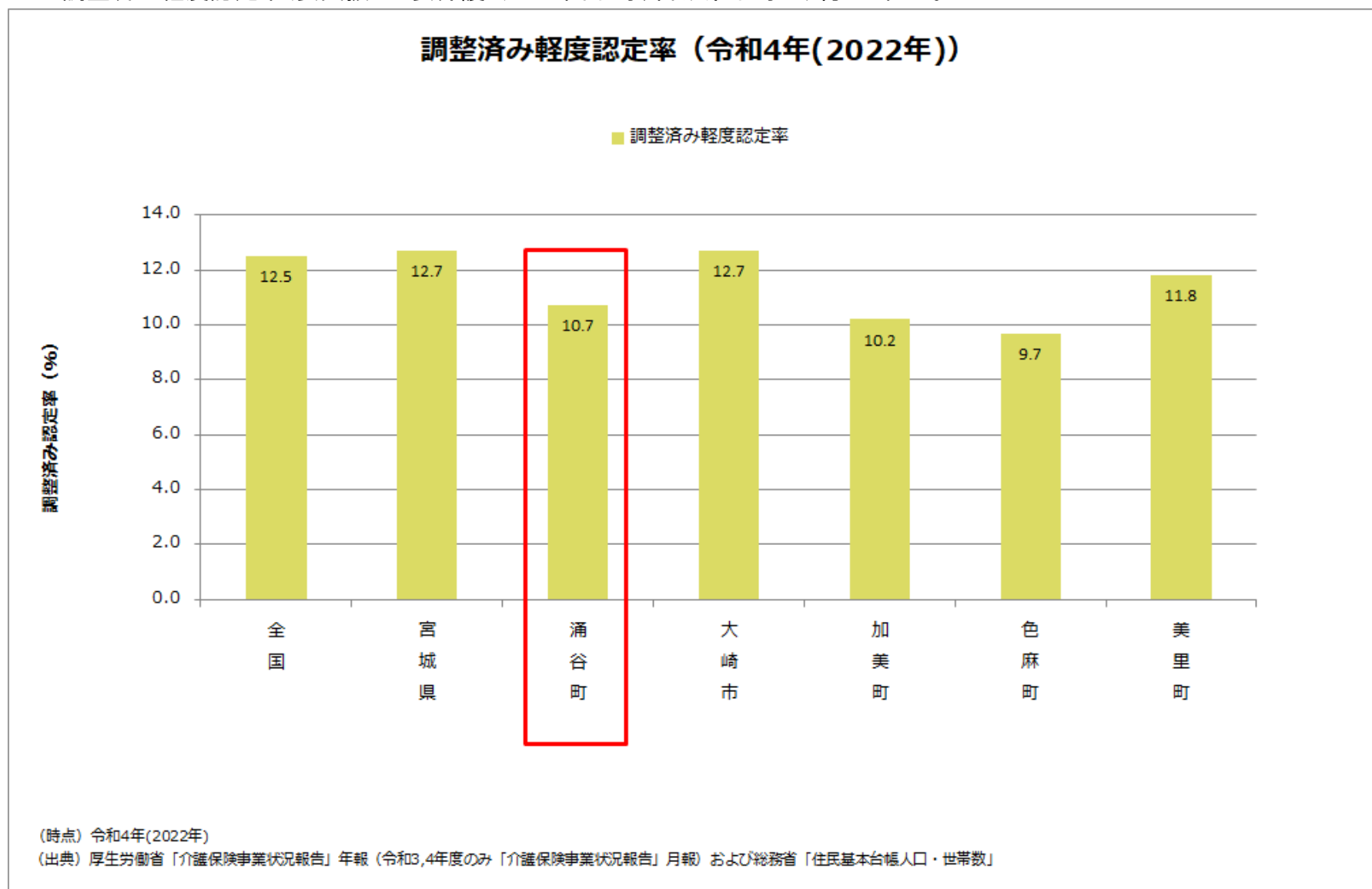
(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

●B6:調整済み重度認定率(要介護3～要介護5)(縦軸)は全国平均、宮城県平均とほぼ同じ。調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)(横軸)は全国平均、宮城県平均より低い。

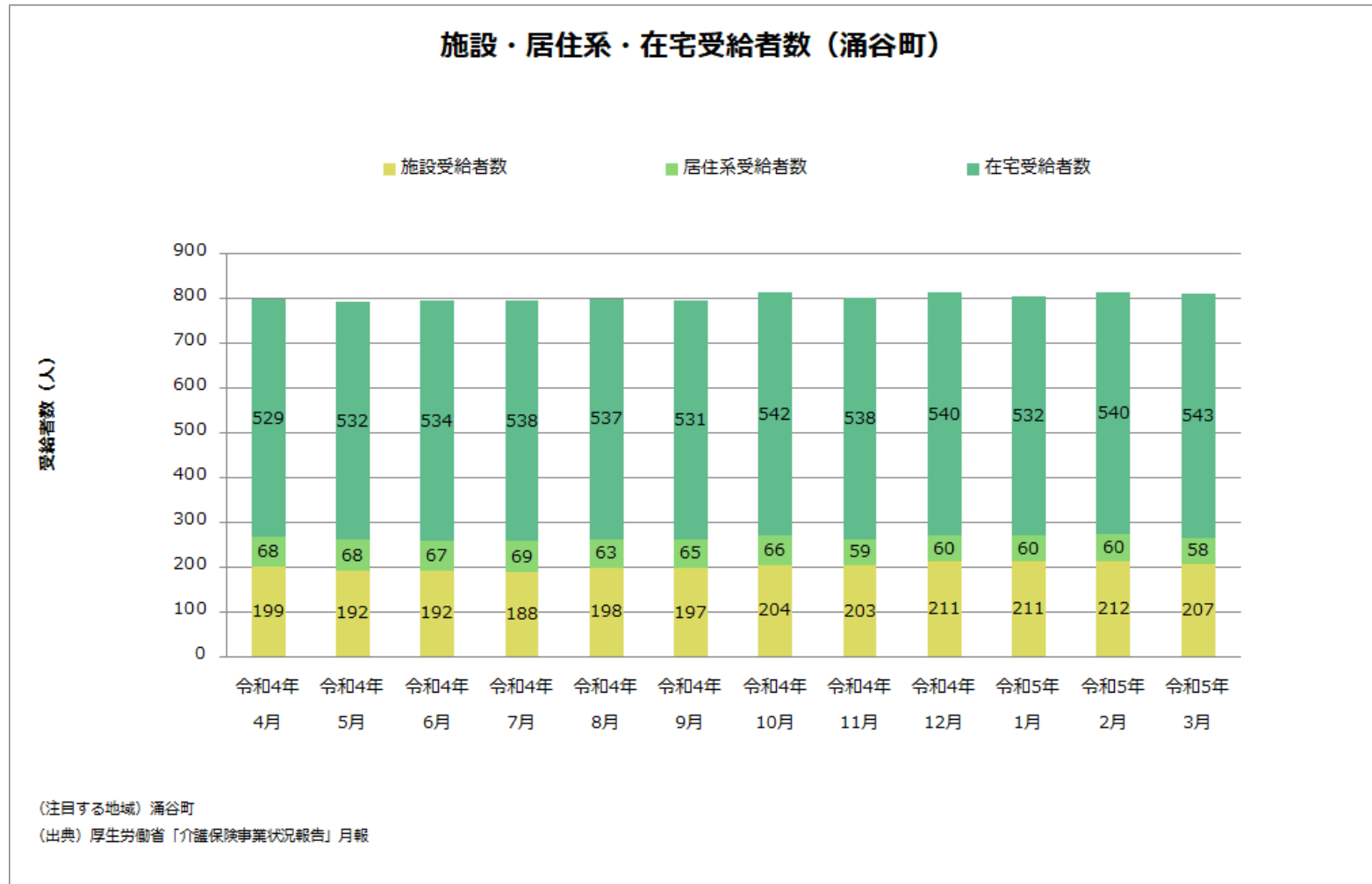


●B6-b:調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)は全国平均、宮城県平均より約2%低い。

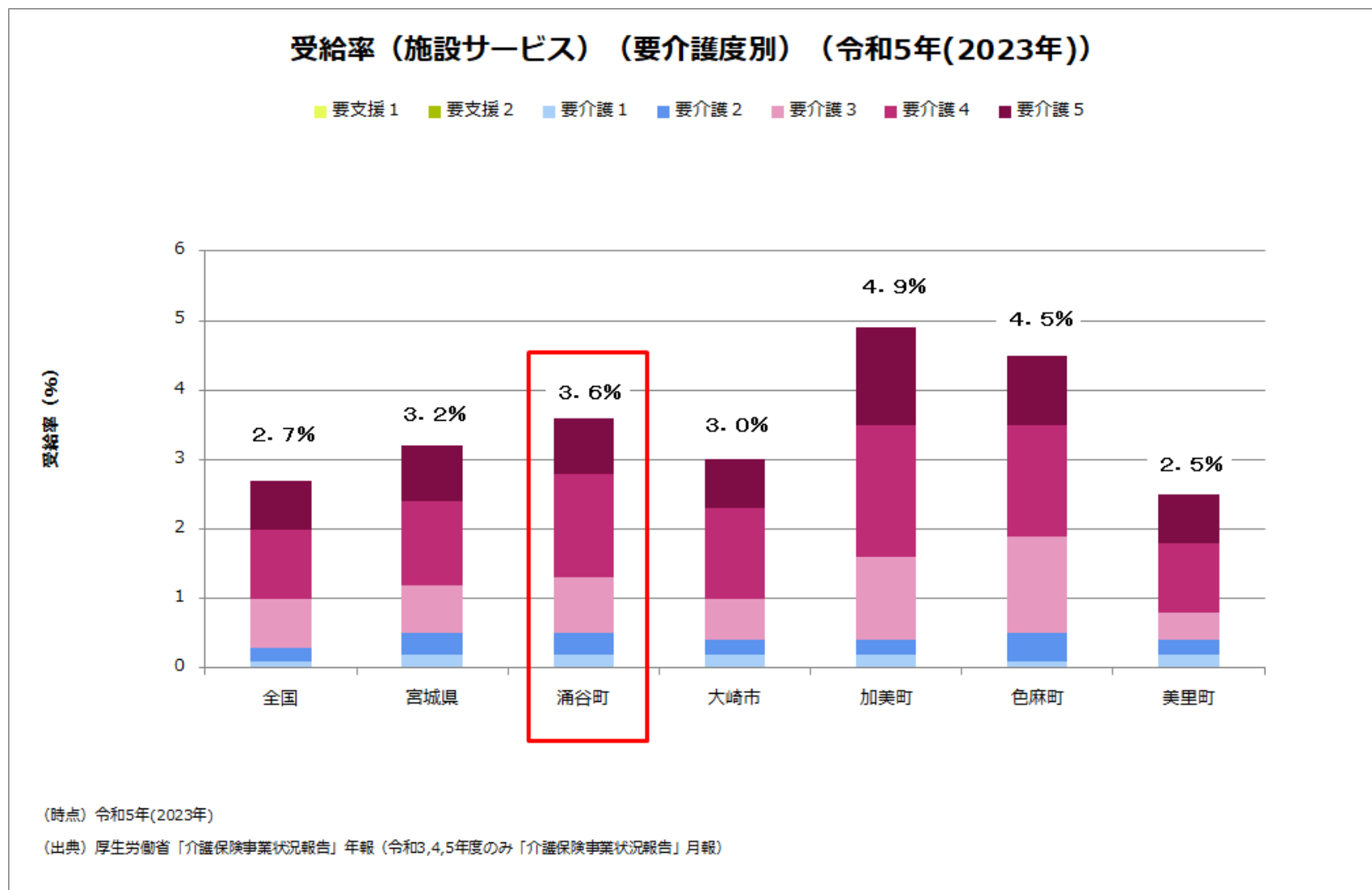


<地域分析(3)～涌谷町の受給率～>

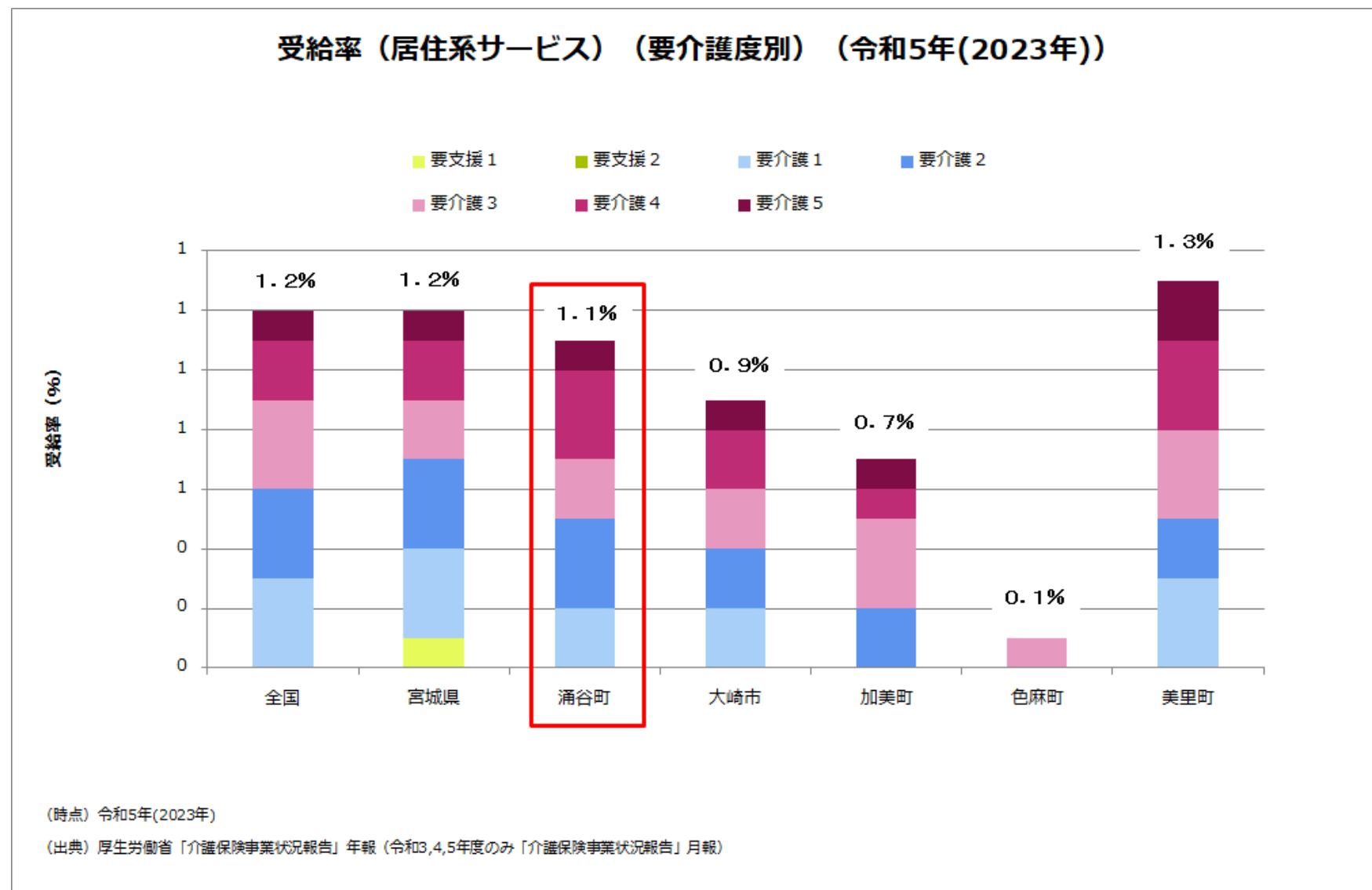
●D1:介護サービスの受給者数は在宅サービス受給者数が66%程度、施設サービス受給者数が25%程度。



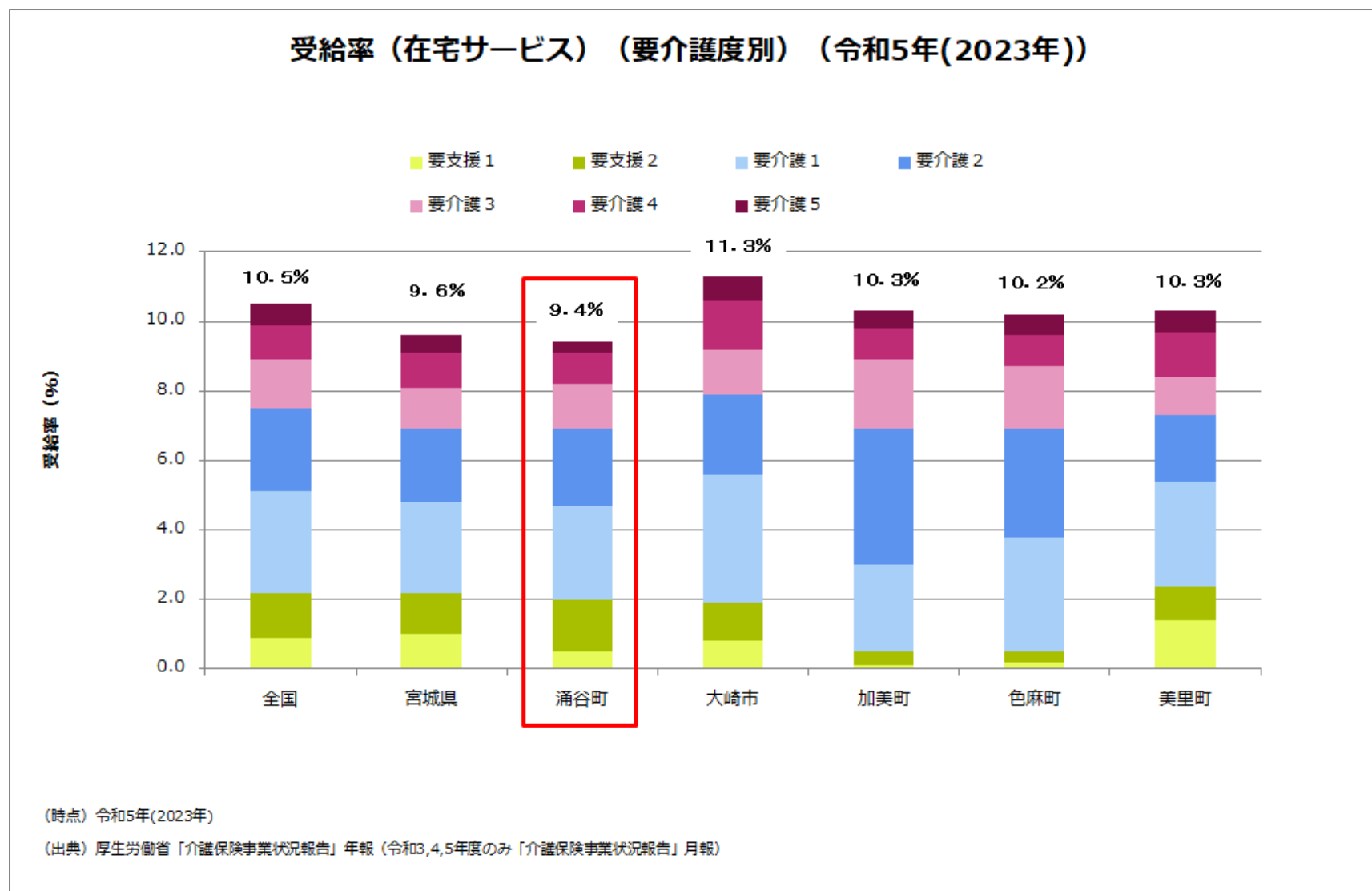
●D2:施設サービス(特養、地域密着特養、老健、療養型)の受給率は全国・宮城県平均と比較して高い。特に要介護4の受給率が比較的高め。



●D3:居住系サービス(特定施設、地域密着特定施設、グループホーム)の受給率は全国平均、宮城県平均より低い。

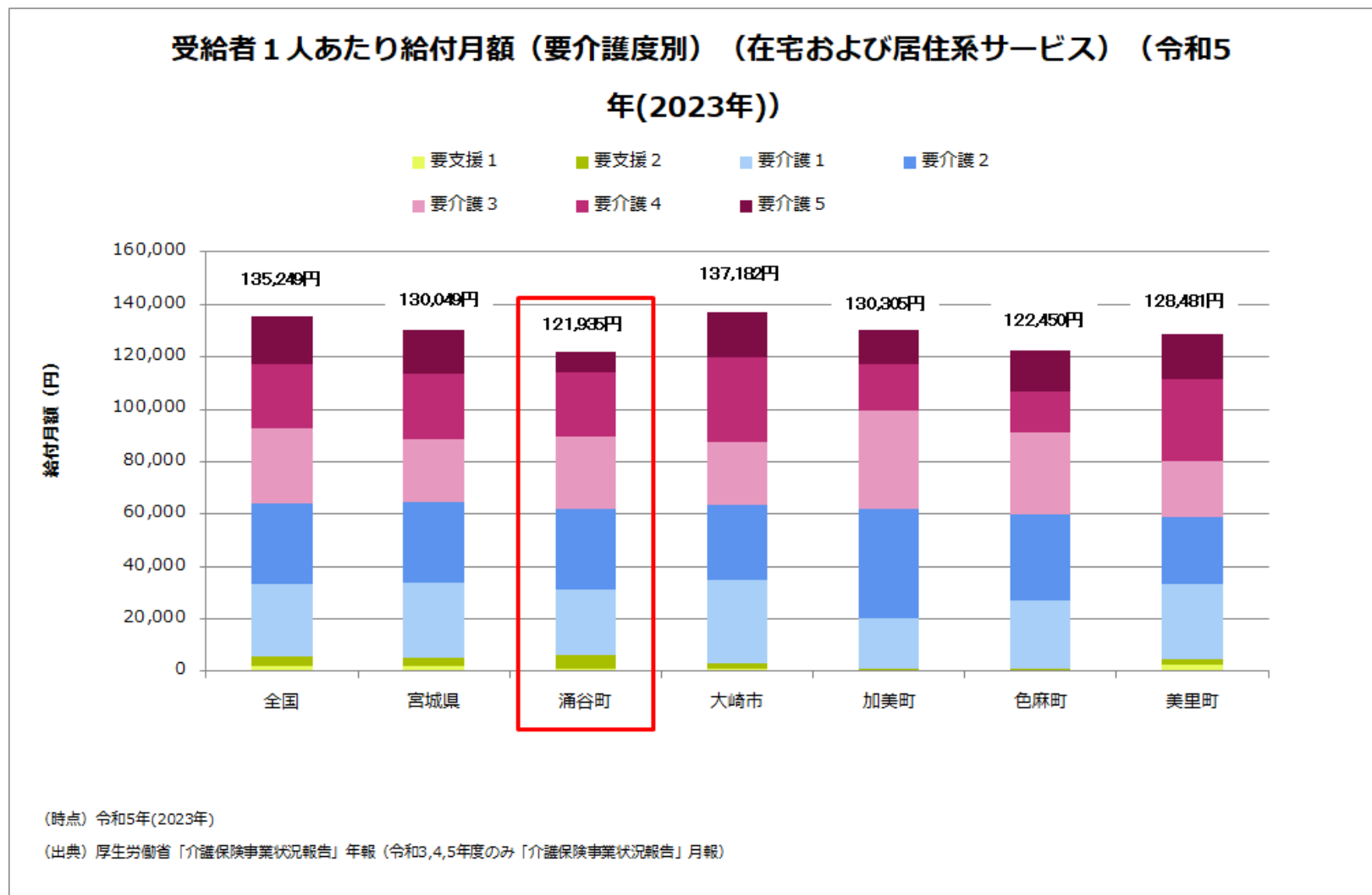


●D4:在宅サービスの受給率は全国平均、宮城県平均と比較してやや低い。

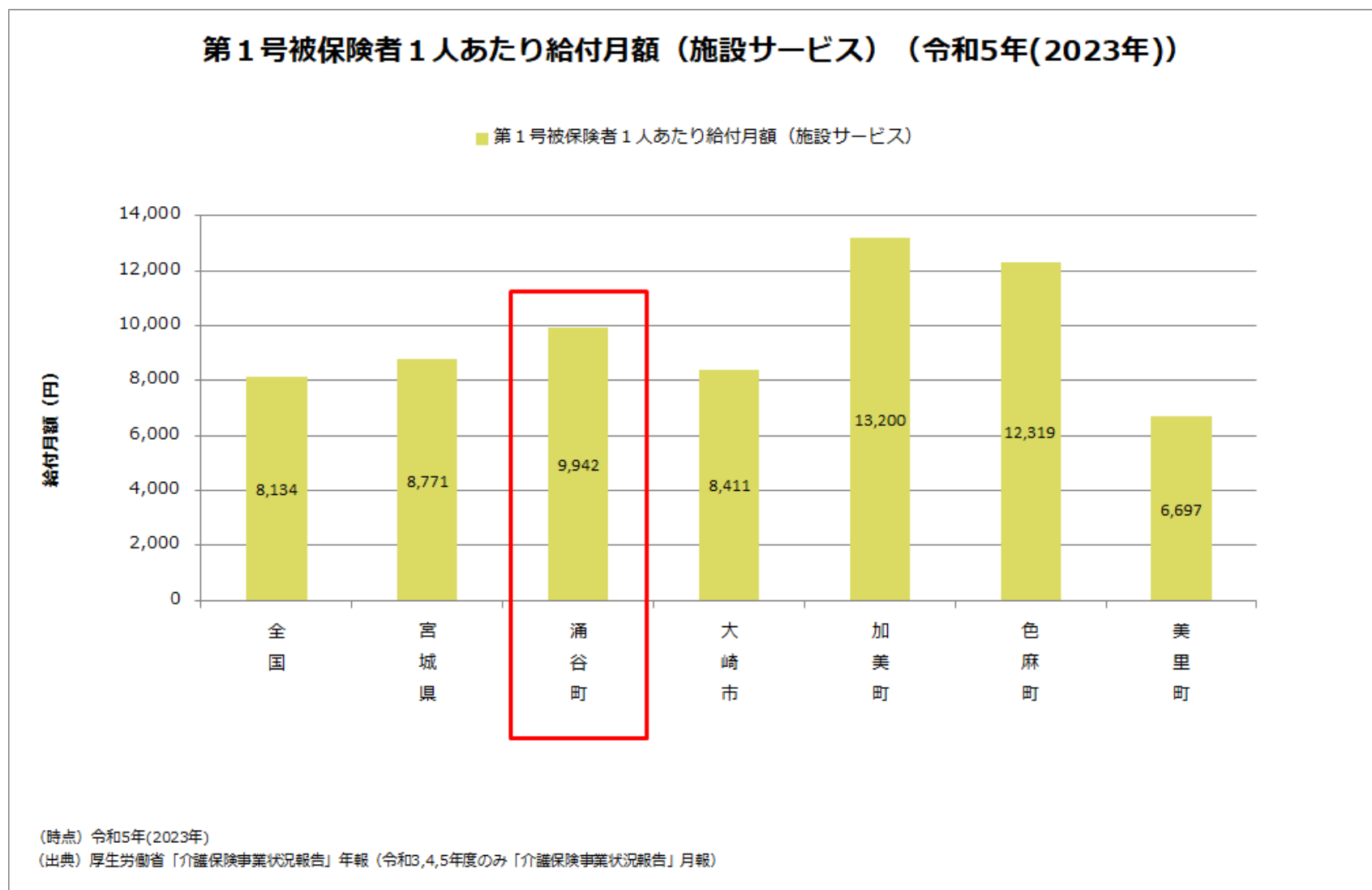


<地域分析(4)～涌谷町の受給者1人あたり給付費～>

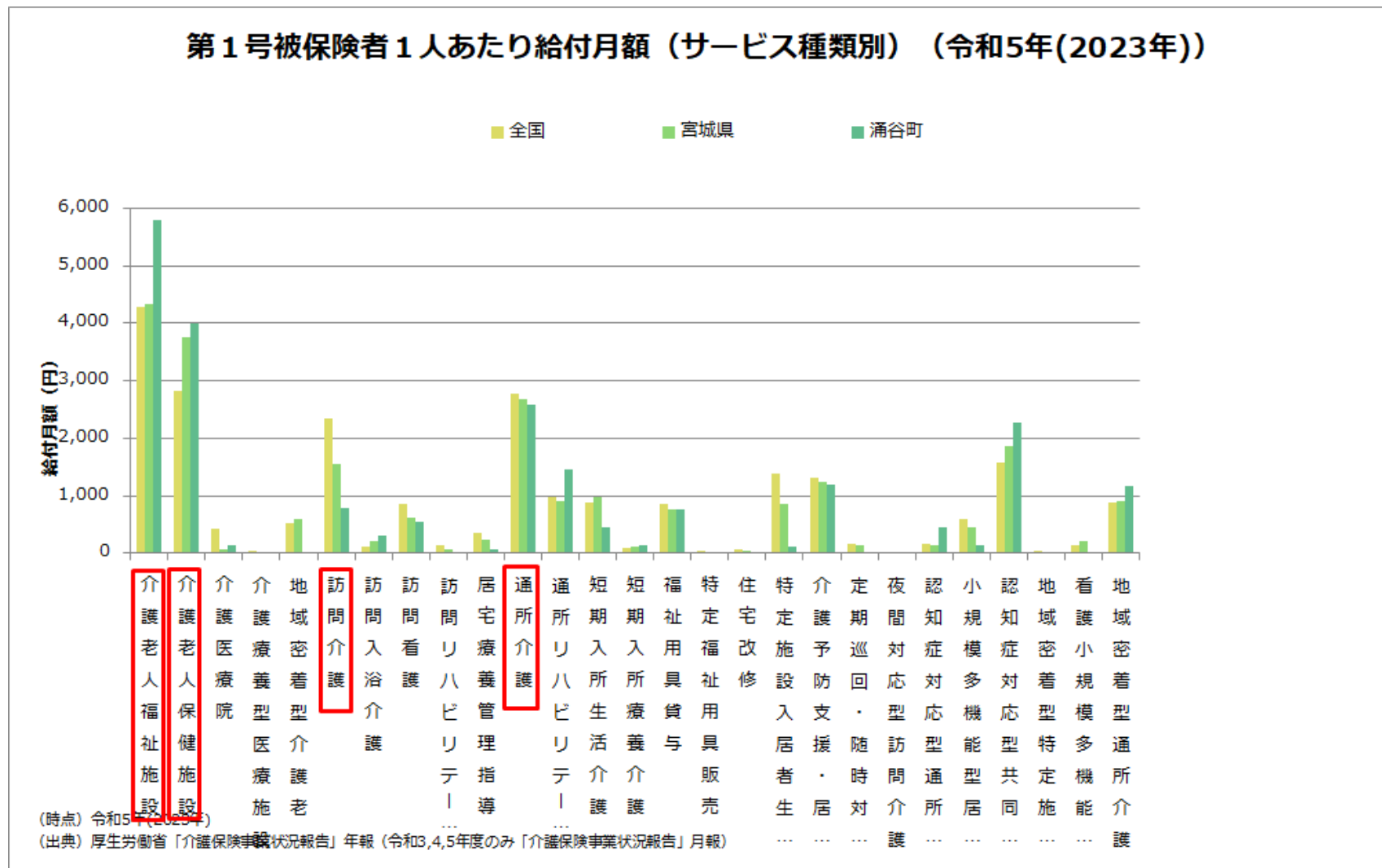
●D15a: 受給者1人あたり給付月額(要介護度別)(在宅および居住系サービス)は、全国平均、宮城県平均よりも低い。



●D7b: 第1号費保険者受給者1人あたり給付月額(施設サービス)は全国平均、宮城県平均よりも高い。

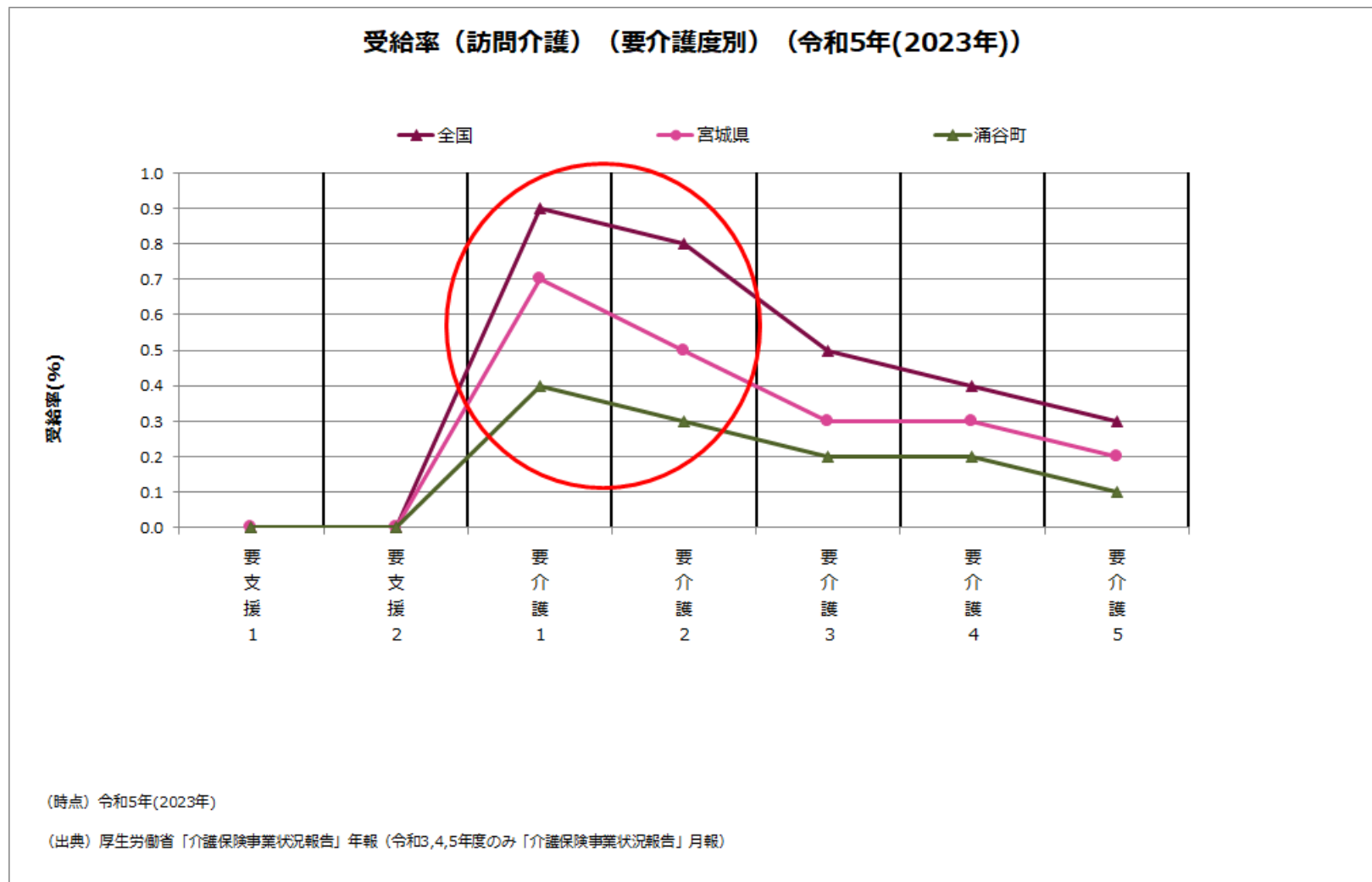


●D13: サービス種類別に第1号被保険者1人あたり給付月額をみると、在宅サービスについては、全国平均、宮城県平均と比較して訪問、通所サービスが少ない。介護老人福祉施設や介護老人保健施設は多い。

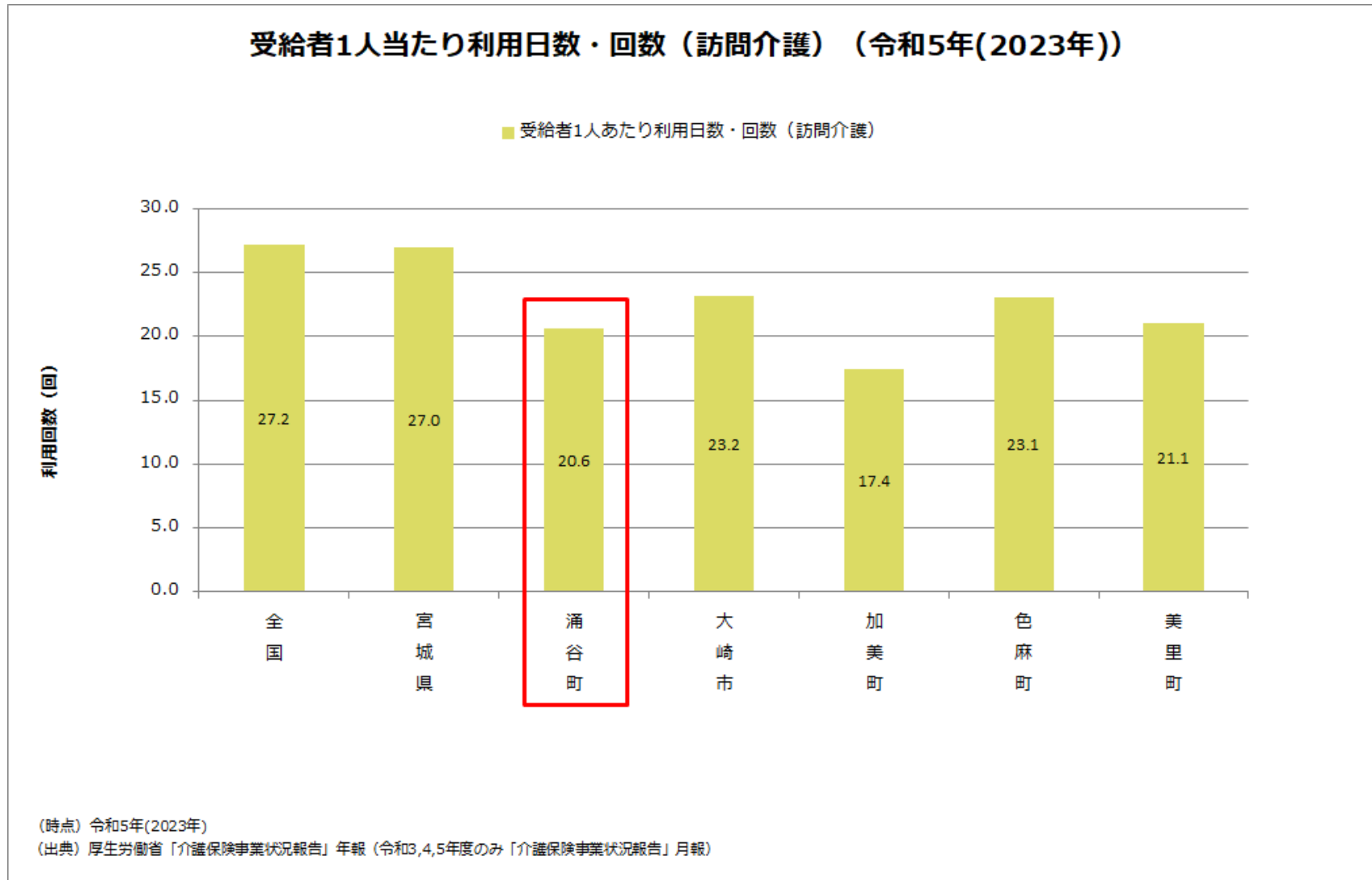


<地域分析(5)～涌谷町のサービス別利用状況～>

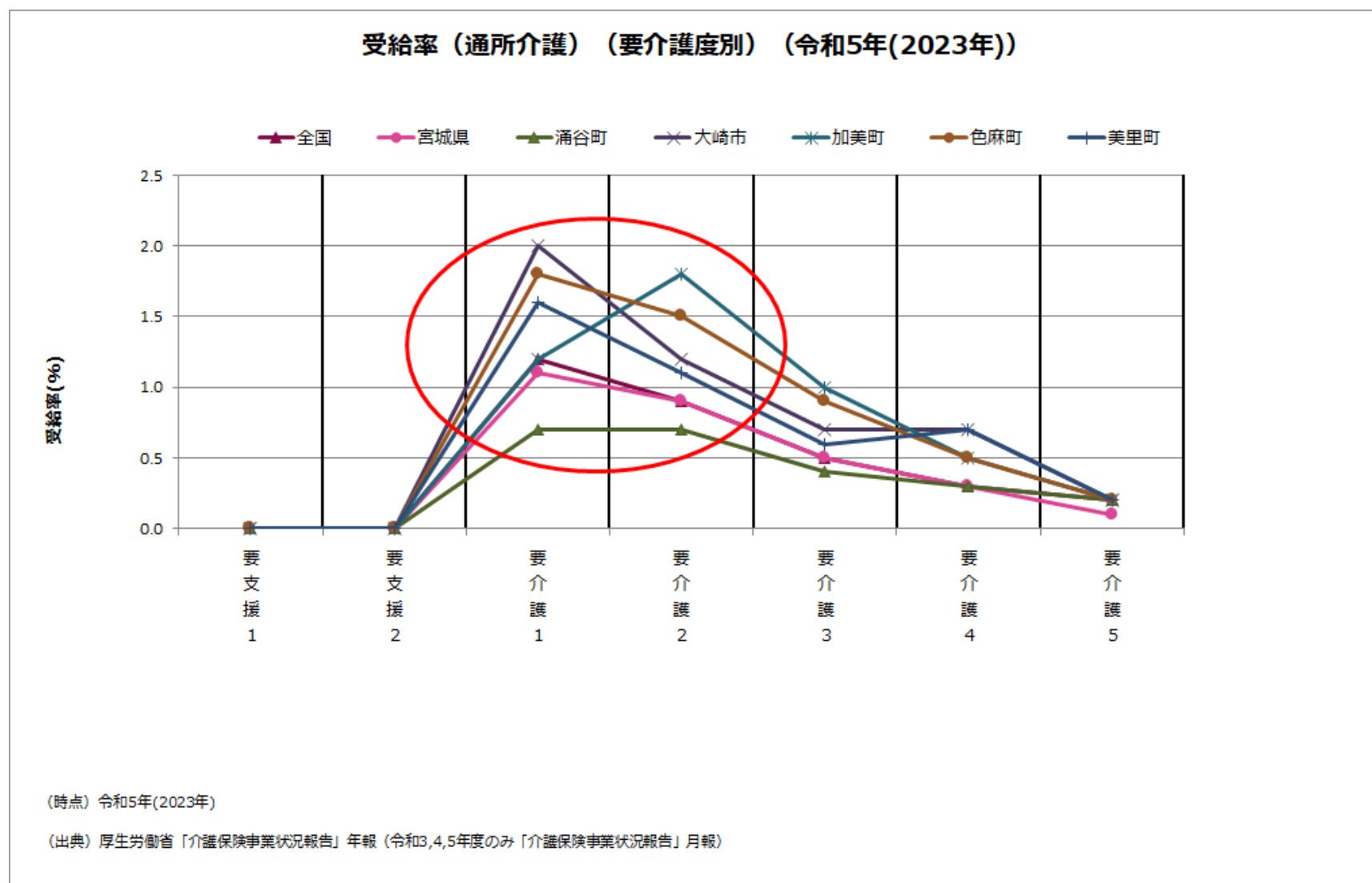
●D32-a: 訪問介護の受給率は全国平均、宮城県平均と比較して要介護1、2が低い。



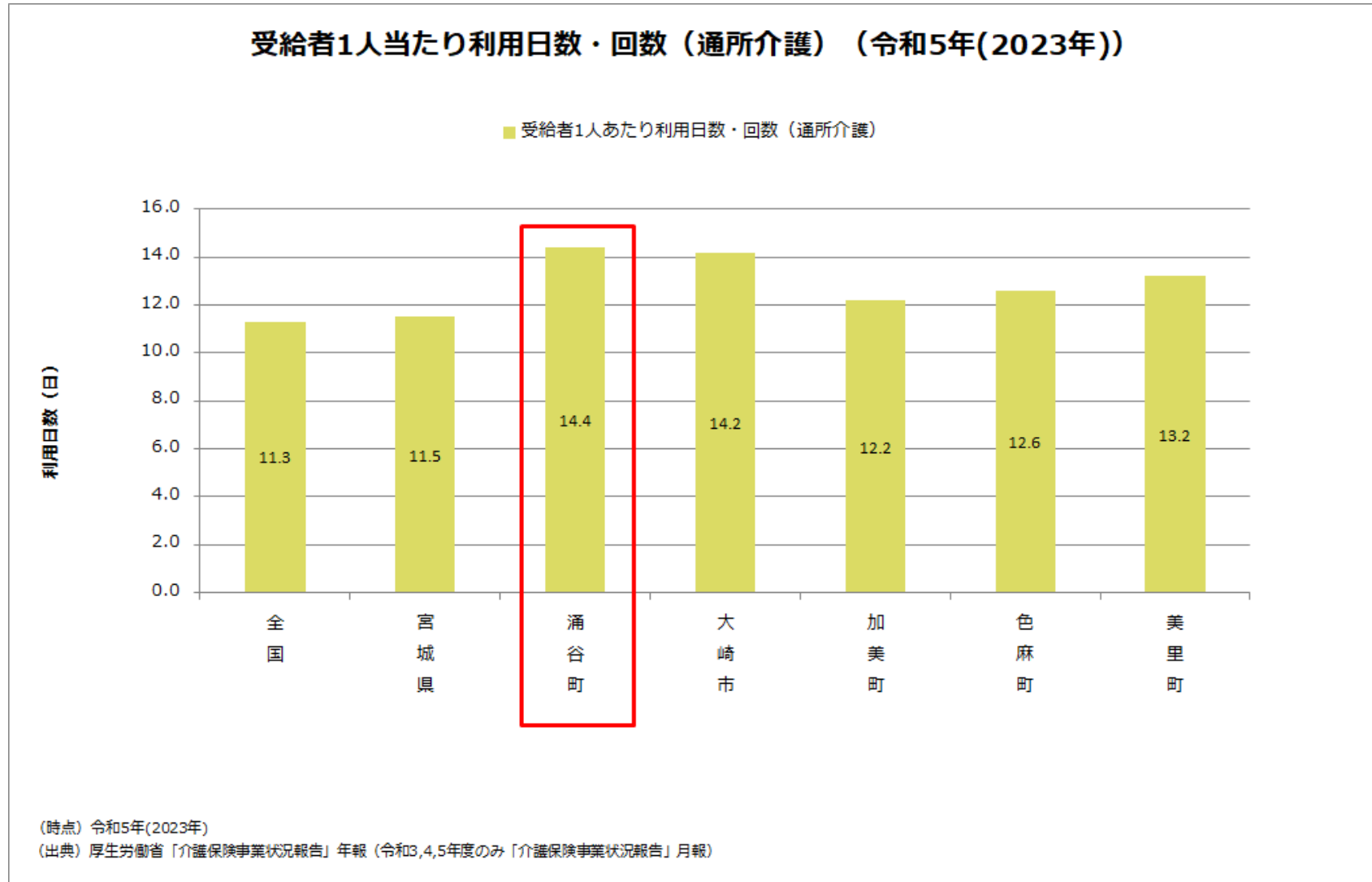
D31-a: 訪問介護の受給者1人当たり利用回数は、全国平均、宮城県平均より少ない。



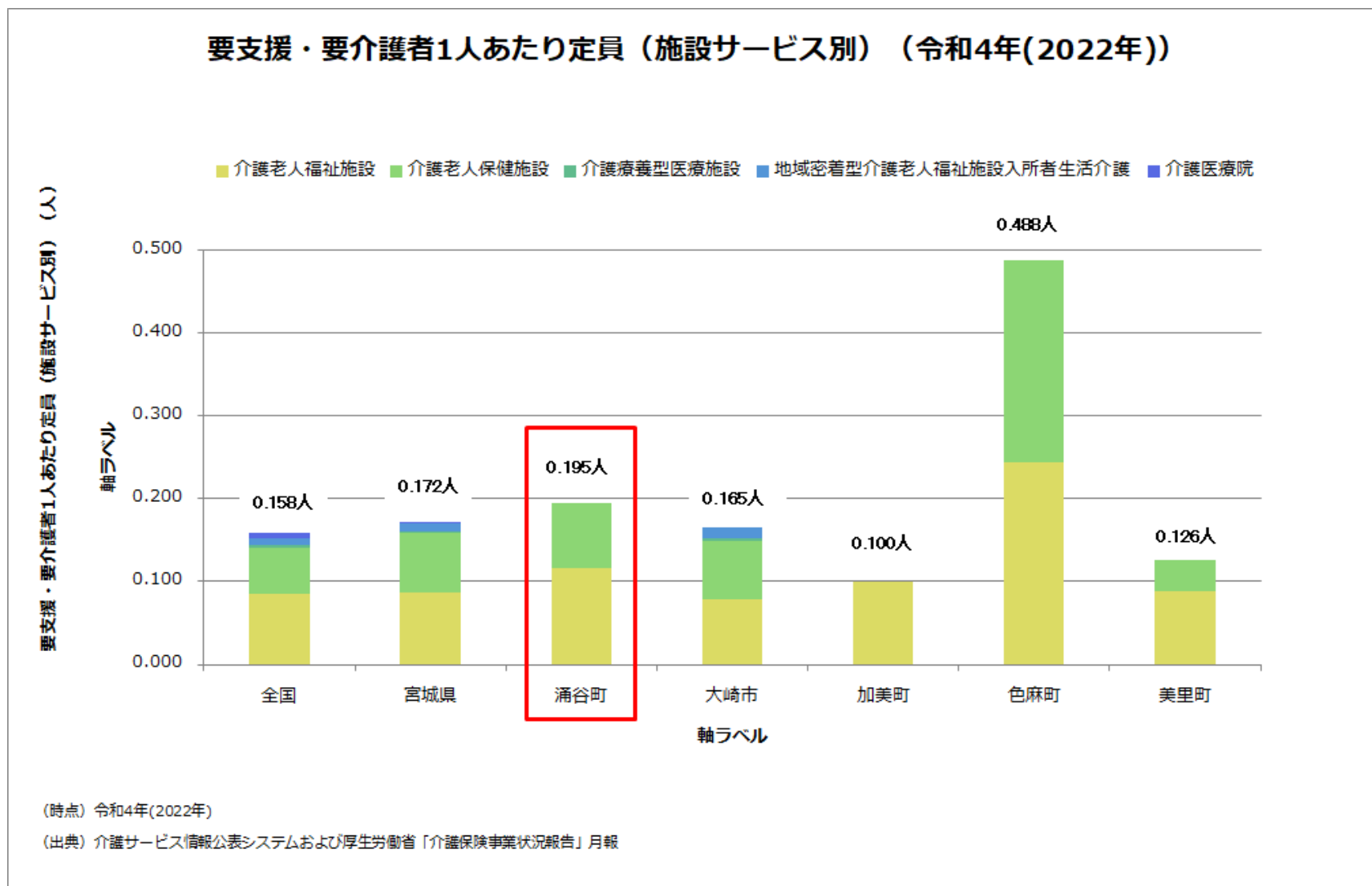
●D32-f: 通所介護の受給率は全国平均、宮城県平均と比較して要介護1、2が低め。



D31-e: 通所介護の受給者1人当たり利用日数・回数も全国平均、宮城県平均と比較して高め。



●D28: 要支援・要介護者1人あたり定員(施設サービス)をみると、全国平均、宮城県平均より多く、特に介護老人福祉施設は全国平均、宮城県平均の約1.4倍。



D30: 要支援・要介護者1人あたり定員(通所系サービス)をみると、通所介護の定員が全国平均、宮城県平均とやや多く、小規模多機能型居宅介護や看護小規模多機能型居宅介護は事業所がない。

